

令和6年10月28日

授業参観 13:30～13:45

第2回 飯田小学校運営協議会

13:50～15:00(家庭科室)

開会 開催要件（委員の過半数の出席）確認 <司会：教頭、記録：CS ディレクター>

1 会長挨拶

2 校長挨拶

3 議長の選出

4 前回会議録確認

5 熟議 <議長： >

（1）学校運営の課題について

○ 1学期の評価と改善策

○ 飯田小学校を SWOT 分析

内部環境・外部環境から強み・長所・弱み・短所、課題を探る

（2）学習支援について

6 報告 <司会：教頭、記録：CS ディレクター>

7 連絡

（1）学校運営協議会の自己評価について

（2）次回 令和7年2月7日（金）13:30～15:00 会場：家庭科室

（3）次回内容の確認

（4）次回の議長の選出

閉会 15:00

参加者名簿

< 委員 >

委員	杉山 邦司	すぎやま くにじ
委員	露木里江子	つゆき りえこ
委員	森 峯男	もり みねお
委員	小野 逸子	おの いつこ
委員	白井 竜之	しらい たつゆき
委員	鈴木美枝子	すずき みえこ
委員	荻野 裕貴	おぎの ゆうき
委員	鈴木 大輔	すずき だいすけ

< オブザーバー >

東部協働センター	神谷 匠	かみや たくみ
----------	------	---------

< 学校 >

校長	勝亦 英彦	かつまた ひでひこ
教頭	町田 全広	まちだ まさひろ
主幹教諭	森島 広人	もりしま ひろと
CS担当	小杉 香里	こすぎ かおり
CSディレクター	小林 知美	こばやし ともみ

< 教育委員会 >

教育総務課 指導主事	鈴木 陽子	すずき ようこ
------------	-------	---------

学校運営協議会 年間計画

	日 時	内 容	備 考
第 1 回	5 月 1 4 日(火) 13:30～15:00	・ 学校運営の基本方針 ・ 夢育やらまいか事業	
第 2 回	1 0 月 2 8 日(月) 13:30～15:00	・ 学校運営の課題 ・ 学習支援について	
第 3 回	2 月 7 日(金) 13:30～15:00	・ 学校関係者評価 ・ 次年度学校運営の基本方針 ・ 学校運営協議会の自己評価	

令和6年度 第1回 飯田小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年5月14日（火） 13時50分から15時00分まで
- 2 開催場所 飯田小学校 家庭科室
- 3 出席委員 杉山邦司、露木里江子、森峯男、小野逸子、鈴木大輔
- 4 欠席委員 白井竜之、鈴木美枝子、荻野裕貴
- 5 オブザーバー 神谷匠（東部協働センター）
- 6 学 校 勝亦英彦（校長）、町田全広（教頭）、小林知美（CSディレクター）
- 7 教育委員会 鈴木陽子（教育総務課）
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 小林知美

10 会長の選出及び副会長の指名

司会から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、大輔委員から杉山委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。また、その後、会長に選出された杉山委員から、露木委員を副会長に指名する旨の報告があった。

11 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、杉山委員から大輔委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

12 協議事項

- （1）学校運営の基本方針について
- （2）飯田小いじめ防止基本方針について
- （3）夢育やらまいか事業CS加算分に対する意見書について

13 会議記録

司会の教頭から、委員総数8人のうち5人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）学校運営の基本方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき学校運営の基本方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ ご質問、意見等いかがでしょうか。（大輔委員）
- ・ 学校に入るとあいさつしてくれるから、満足している。子供の声を聞くだけで元気が出るので、これからも応援していきたい。学校の意向・心構えを聞いて、期待したい。（杉山委員）
- ・ 「Well-being」が市の方針と同じで、飯田小もよりよくなっていくようになるとよい。まず危機管理（交通安全・大雨・地震等）を大事にし、安全にこの時代をたくましく育ってほしい。飯田地区は、田舎で田んぼが多い。去年もあったが、大雨が降ると田んぼと道路の境が分からなくなる。水路や排水の様子を親だけでなく、子供達に伝えていかなくてはいけないと思う。昭和19年の地震の時、飯田小の児童が学校で渡り廊下に飛び出して亡くなっている。校内に慰霊碑があり、伝えてほしい。（露木委員）
- ・ 学校経営目標等を分かりやすく説明していただき、こういう風に指導していけば私でもできると思う。この目標でいけば、素晴らしい学校になっていくと思う。私自身、常日頃努力していきたい。（森委員）
- ・ 昨年6月、大雨で畑と道路が一体化してしまった。夜の間だったので、朝には引いて何事もなく済んだが、子供が活動する日中だったら危険。子供に分かってもらえる

よう家庭でも何かの機会でも話してほしい。また、市の予算もあるだろうが水路を相対的に見て直して欲しい。学校の基本方針は、分かりやすく説明してもらえて理解できた。(小野委員)

- ・ 市としても、地域の安全を図るために、一気に排水路に流すだけでなく、市の施設に貯めたり染み込ませたりしながら、対策を行っている。金原明善さんがやってくれた治水対策を子供達も知ってほしい。(露木委員)
- ・ 今まで出たご意見を参考に、地域の皆さんと一緒に協力し、学校がよりよくなるようやっていきたいと思う。(大輔委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2) 飯田小いじめ防止基本方針について

校長から資料に基づき、飯田小のいじめについての実態や「飯田小いじめ防止基本方針」についての説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 飯田小でもいじめがあることが分かった。(杉山委員)
- ・ 昔のいじめの定義は、繰り返しやられた時だったが、今は1回でも何かやられた、嫌だと感じたらいじめになる。いじめを見逃すのをゼロにし、安心して通える学校にしていきたい。そのため、子供が何かやられた、嫌だと感じたことがあった場合、どんな時でも先生方に協力していじめに対応してもらっている。(校長)
- ・ いじめへの対応では、先生方は大変だということが分かった。(杉山委員)
- ・ 先生方のご負担を少しでも減らしていけるよう、解決を目指していきたい。

(大輔委員)

(3) 夢育やらまいか事業CS加算分に対する意見書について

教頭から資料に基づき、今年度の夢育やらまいか事業について説明があり、全員異議なくこれを承認した。

その他報告事項等

司会から、第2回会議は、令和6年10月28日(月)13時30分から家庭科室で開催する予定である旨の報告があった。



「夢に向かって 命をかがやかせる子」の育成に向けた 学校評価アンケート集約結果について

御多用の中、1学期末の学校評価アンケートに御協力をいただき、ありがとうございます。集計結果について御報告いたします。全体を通して、本校の教育活動は、おおむね良好と思われますが、同時にいくつかの課題があることがうかがえます。明らかになった成果と課題を職員で共通理解を計り、今後の教育活動に生かしていきたいと考えます。

＜アンケート項目及び「そう思う」「だいたいそう思う」と回答した割合＞

	設 問	保護者	児童
1	あいさつの習慣が身に付いている。	86.7%	84.4%
2	正しい言葉遣いで生活している。	76.5%	79.4%
3	生命を大切にし、思いやりをもって人に接している。	95.3%	92.6%
4	人の話をよく聴いたり自分の意見や考えを話したりしている。	78.6%	88.1%
5	授業を通して「分かった」「できた」「成長した」と感じている。	86.9%	90.0%
6	学校で学んだことが、自分の将来の役に立つと考えている。	72.4%	94.4%
7	夢や目標を持ち、進んで活動に取り組んでいる。	73.9%	93.7%
8	安全に過ごしたり、交通ルールを守ったりしている。	94.7%	94.6%
9	基本的な生活習慣や衛生習慣が身に付いている。 (早寝・早起き・朝ごはん、手洗い・うがい・排便等)	90.2%	88.9%
10	飯田小学校は、子供たちが安心して、安全に過ごせる学校だと思う。	97.5%	94.2%
11	飯田小学校には、子供たちが気持ちよく過ごしたり、活躍したりできる 場所場面がある。	94.7%	94.1%
12	飯田小学校は、誇れる(信頼できる)学校である。 飯田小学校に通うのが楽しい。	93.1%	91.8%

学校教育目標 夢に向かって 命をかがやかせる子

目指す子供像

- やさしい子 だれにでも笑顔で接し、やさしく、思いやりのある子
- 自分から学ぶ子 人の話をよく聴き、粘り強く考え、学び合う子
- たくましい子 たくましい心と体を持ち進んでがんばる子

1 「やさしい子」について＜設問1～3＞

設問1「あいさつの習慣が身に付いている」は、約87%。設問3「生命を大切にし、思いやりをもって人に接している」につきましては、95%を超える高い達成率となりました。しかし、設問2「正しい言葉遣いで生活している」につきましては、達成率が8割に届かない結果となりました。子供や職員も同じような結果が出ており、2学期以降呼び捨てをせず、「～さん」付けの徹底、日々の生活や道徳の授業中で正しい言葉遣いが意識できるよう声を掛けていきます。また、今以上に安心して生活できる安全な学校環境づくりを進めることで、互いに笑顔で穏やかに接する子供が増えるように、子供たちの支援に取り組んでいきたいと考えています。

2 「自分から学ぶ子」について＜設問4～6＞

設問5「授業を通して「分かった」「できた」「成長した」と感じている」は、約87%の達成度でした。しかしながら設問4「人の話をよく聴いたり自分の意見や考えを話したりしている」は、8割に届かず、設問6「学校で学んだことが、自分の将来の役に立つと考えている」につきましては、保護者の達成度が設問の中で1番低い結果となりました。3設問とも子供は比較的高い結果が出ていました。

これらを踏まえ、学習において達成度や満足度があがるよう、話を聞く時のルールを確認し、授業改善に向けて教材研究を進めてまいります。また、授業の中で、コミュニケーション（自分の考えを伝えたり友達の考えを聞いたりする）場面を多く取り入れていきたいと考えています。子供だけではなく、保護者もお子様の成長を感じられるよう、さらにキャリア教育を推進していきます。

3 「たくましい子」について＜設問7～9＞

設問8「安全に過ごしたり、交通ルールを守ったりしている」と、設問9「基本的な生活習慣や衛生習慣が身に付いている」は、9割を上回る結果となりました。設問7「夢や目標を持ち、進んで活動に取り組んでいる」は、設問の中で2番目に低い達成度でした。しかし、子供たちのアンケートでは、9割以上の子供が取り組んでいると回答していました。

今年、「夢を飛ばそう集会」を参観していただいたように、今後をもっと子供たちの活動の様子がお知らせできるよう、学校だより・学年だより・学校ホームページのブログ等で配信をしていきたいと思います。

学校ホームページの飯田小ブログは日々更新し、学校の今の様子をお伝えしています。

URLとQRコードを掲載しました。ぜひ、御覧ください。

飯田小HP URL：<https://www.city.hamamatsu-szo.ed.jp/iida-e/>



4 その他について＜設問10～12＞

設問10以降については、すべての設問で、90%を上回る結果となりました。

飯田小学校に通うすべての子供が学校生活を安心して過ごし笑顔になれる学校、すべての保護者様が安心して送り出すことができる学校を目指して、今後も子供に寄り添っていききたいと思います。

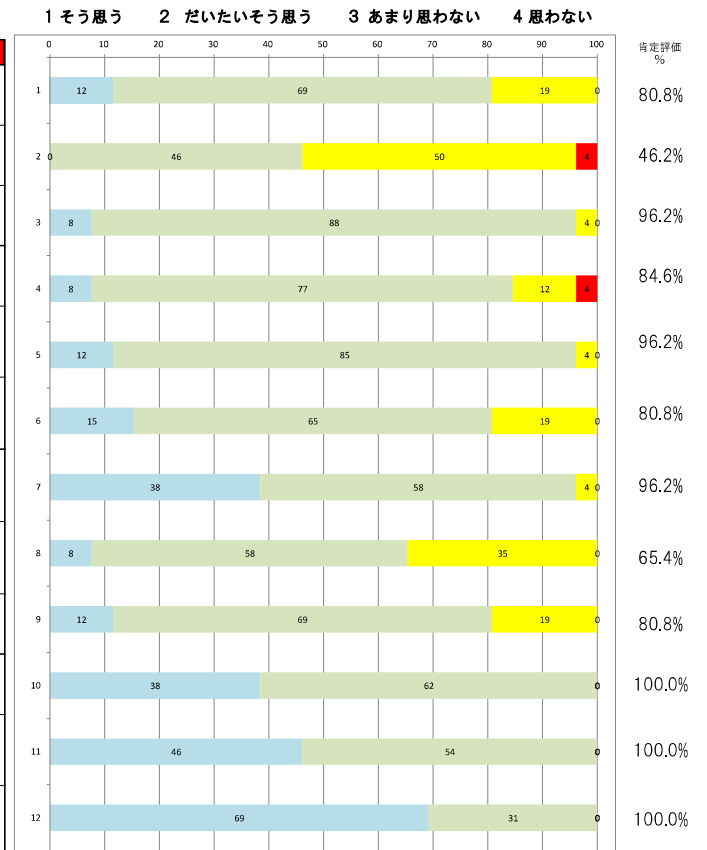
飯田小学校は、地域、保護者の皆様のお力に支えられています。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

5 自由記述について

学校行事や、登下校の荷物（教科書等の学習用具の学校への据え置き）熱中症対策等、いただいた御意見を真摯に受け止め、今後の指導に生かしてまいります。また、担任の日々の対応や、熱い思いに対する多数の応援メッセージもいただきました。感謝申し上げます。

令和6年度 教員 学校生活アンケート（前期） 4点法 ポイント別割合

		質問	1	2	3	4
やさしい子	1	児童は、あいさつの習慣が身に付いている。	12	69	19	0
	2	児童は、正しい言葉遣いで生活している。	0	46	50	4
	3	児童は、生命を大切にし、思いやりをもって人に接している。	8	88	4	0
自ら学ぶ子	4	児童は教師や友達の話をよく聴いて粘り強く考えたり、自分の意見や考えを話したりしている。	8	77	12	4
	5	児童は、授業を通して「分かった」「できた」「成長した」と感じている。	12	85	4	0
	6	児童は、学校で勉強したことが、自分の将来の役に立つと考えている。	15	65	19	0
たくましい子	7	児童は、夢やめあてをもち、進んで活動に取り組んでいる。	38	58	4	0
	8	児童は、校内で安全に過ごしたり、交通ルールを守ったりしている。	8	58	35	0
	9	児童は、基本的な生活習慣が身に付いている。	12	69	19	0
その他	10	飯田小学校は、子供たちが安心して安全に過ごせる学校だと思う。	38	62	0	0
	11	飯田小学校には、子供たちが気持ちよく過ごしたり、活躍したりできる場所や場面がある。（子供たちの居場所）	46	54	0	0
	12	飯田小学校は、働く喜びのある学校である。（働き方改革、チーム対応、自己有用感）	69	31	0	0



浜松市立飯田小学校 連絡内容

送信日 2024年09月03日 10時14分

表 題 飯田の子応援団（仮称）〈ボランティア〉の募集について

送信先 全利用者

送信数 636(回答数：476)

種別 アンケート

本文

飯田小学校保護者様へ

日頃より本校の教育活動につきまして多大なる御理解と御協力に感謝申し上げます。本校では、家庭・地域と協働して人づくりにあたたく支援していくことを目指しております。

そこで、2学期からの教育活動に向けて「飯田の子応援団」（仮称）として、学校支援活動に御協力いただける方を募集します。学校と地域で子供たちの健やかな成長を一緒に育んでいきませんか。できる人ができるときに協力していただき、持続可能なコミュニティにしていきたいと思えます。

今回は、5・6年生家庭科のミシン操作補助と3年生総合的な学習での校外学習への引率の応援団を募集します。

多くの方の御登録・御参加をお待ちしています。

今後、登録された方に、詳しい日程や内容等を連絡・調整させていただきます。

飯田の子応援団（仮称） ボランティア活動の留意点

飯田の子の未来のために、地域の皆さんで協力して子供たちを育てていきましょう！

1 明るくあいさつをしましょう

「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」「ありがとう」 あいさつは、人間関係の入口であり、心と心の架け橋です。明るく元気よくあいさつしましょう。

2 どの子も大切にし、子供たちをほめましょう

子供たちの言葉や表情に目や耳を傾け、笑顔で寄り添います。身体にふれないようにし、いかなる場合でも体罰は禁止です。どの子にも公平・平等に接します。子供たちのよいところを見つけてほめてあげてください。ほめることで子供は喜び、意欲的に活動するようになります。

3 子供たちの学習支援、サポーターに徹しましょう

子供に考えさせたり作業させたりする時間を多めにとります。サポートに対して分からないことや気になることがあれば、担当の先生に報告・相談しましょう。

4 フライバシーを守りましょう

学校で知り得た情報は、外部に漏らさないようにしましょう。子供の写真を撮ったり、自分の友達にメールや写真で個人情報を送信したりしないようにしましょう。

5 学校や先生の悪口は、子供の前や地域で言わないようにしましょう

悪口を話すことは、子供たちにとって好ましいことではありません。子供は、学校や先生に対して不信感を持つようになり、学校教育が成り立たなくなります。

6 安全に気をつけましょう

子供たちの安全はもちろんのこと、ご自身の安全にも気を付けて、事故や怪我のないように活動しましょう。

